

審判講習会簡易マニュアル

< 4人制メカニクス編 >

球審／塁審

東京都町田市少年野球連盟審判部

文書バージョン：1.1

文書作成日：2022.08.01

【四人制審判の取り決め事項】

1. ポジショニング

- i. 無走者・走者三塁の時・・・二塁塁審は、二塁ベースの後方（芝の部分）に位置する。
- ii. 走者一塁、二塁、一・二塁、一・三塁、二・三塁、満塁の時・・・二塁塁審は、一・二塁間の内側に位置する。（内野手が前進守備の場合は、外側に位置しても良い）
- iii. 一塁塁審、三塁塁審はいずれの場合もファウルラインの外側に立つ。（走者が三塁にいる場合は、三塁塁審はファウルラインを跨ぐ）

2. 外野への打球の責任範囲

外野への打球を追う審判は、角度を取りながら落下点に近づき、必ず止まって判定する。

- i. 二塁塁審が外側に位置した場合
 - a) 左翼手より向かって左側の打球・・・三塁塁審。
 - b) 左翼手正面の前後から右翼手正面の前後までの打球・・・二塁塁審。
 - c) 右翼手から向かって右側の打球・・・一塁塁審。
- ii. 二塁塁審が内側に位置した場合（外野への打球は追わない）
 - a) 中堅手より向かって左側の打球・・・三塁塁審。
 - b) 中堅手正面の前後より向かって右側の打球・・・一塁塁審。
- iii. 外野への打球を追った塁審は、打球を判定した後その場に留まり、担当していた塁は他の審判に任せる。カバーに行った審判は、その塁の審判が戻るまで、その塁を離れてはいけない。（引継ぎをきちんとする）

3. 球審の動き

- i. 無走者の場合は、一塁又は三塁をカバーする。
- ii. 走者一塁の場合は、三塁をカバーする。
- iii. 走者が二塁又は三塁のスコアリングポジションにいる時は、本塁に留まる。

4. 塁審が打球を追うケース

- i. 自分の責任範囲に飛球（ライナー）が打たれたら、必ずゴーアウトして、止まって判定する。
- ii. トラブルボールになると判断した時は、いい角度を取りながら出来るだけ近づいて、止まって判定する。
- iii. ライナー性の打球で、明らかにヒットになると判断した時は、打球の行方を確認しその後のプレイに備える。

5. その他

- i. ボールに正対しながら、走者とベースも自分の前面におけるポジショニングをとる。（リミング※の動きなど）

※リミング：一塁塁審が、一・二塁を結ぶラインの外側から一・二塁のプレイに備える動きをいう。（走者二塁、三塁、一・二塁、一・三塁、二・三塁、満塁で、中堅手から左側の外野飛球を三塁塁審又は二塁塁審が追った場合。）

- ii. 触塁は首を振ってちらっと確認する。動きながらで構わない。
- iii. ある塁をカバーに行く場合、打球を見ながら、他の審判員（自分の背後にいる）が、自分の担当していた塁をカバーする準備ができていないか、首を振ってちらっと確認する。

【例1】無走者の時、二塁塁審が打球を追った場合。

- ✓ 三塁塁審は、球審が三塁をカバーする準備をしているかを、二塁に向かう途中でちらっと確認する。
- ✓ 球審は、一塁塁審が本塁をカバーする準備をしているかを、三塁に向かう途中でちらっと確認する。

【例2】走者二塁の時、三塁塁審が打球を追った場合。

- ✓ 二塁塁審は、二塁走者の三塁触塁を確認した後、一塁塁審が二塁をカバーする準備をしているかを、ちらっと確認する。

【メカクス：走者なし】

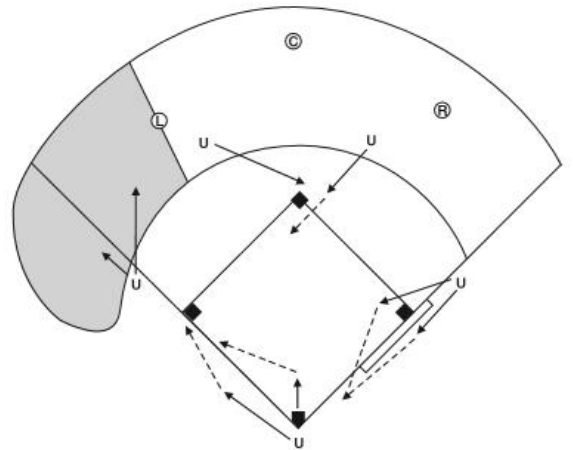
1. 左翼手よりラインよりの打球

3B：打球を追い判定後、プレイが一段落するまでその場に留まる。

PL：三塁でのプレイに備える。

1B：打者走者の一塁触塁を確認後、二塁に到達するまではその場に留まる。打者走者が三塁に向かい、球審が三塁へ移動したら本塁でのプレイに備える。

2B：二塁でのプレイに備える。



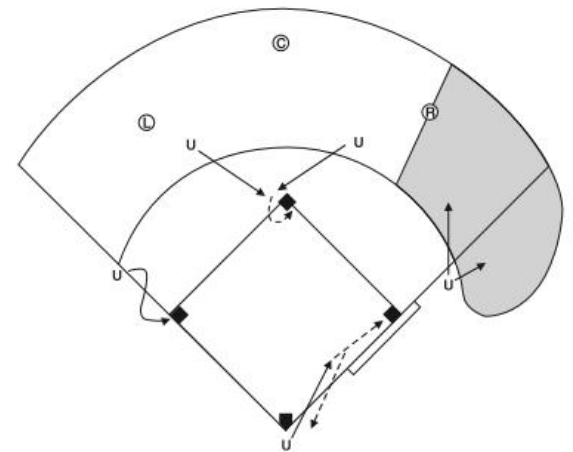
2. 右翼手よりライン寄りの打球

1B：打球を追い判定後、プレイが一段落するまでその場に留まる。

PL：打者走者の一塁触塁を確認し、一塁及び本塁でのプレイに備える。打者走者が三塁に向かったら本塁に戻る。

2B：二塁でのプレイに備える。

3B：三塁でのプレイに備える。



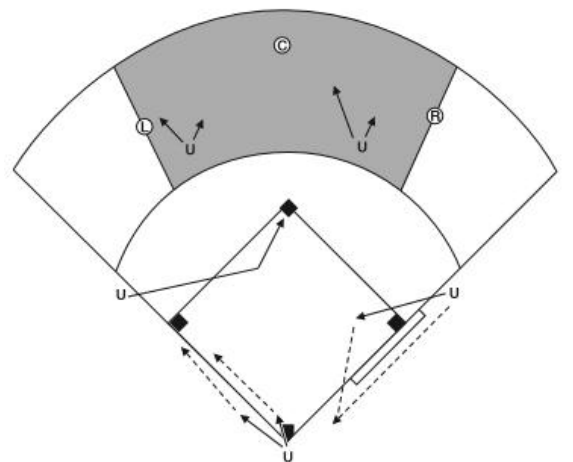
3. 左翼手から右翼手までの打球

2B：打球を追い判定後、プレイが一段落するまでその場に留まる。

PL：三塁でのプレイに備える。

1B：打者走者の一塁触塁を確認後、二塁に到達するまではその場に留まる。打者走者が三塁に向かい、球審が三塁へ移動したら本塁でのプレイに備える。

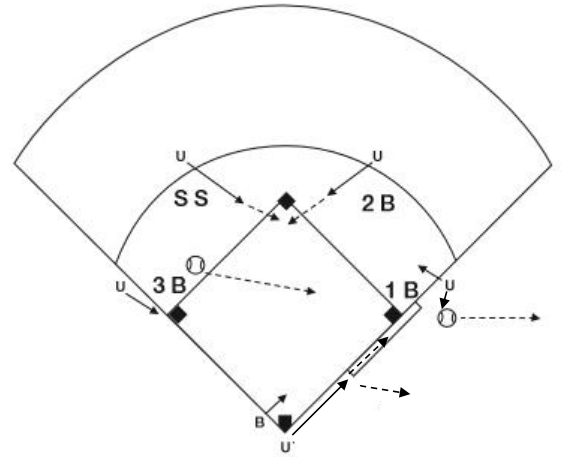
3B：二塁ベース内野内へ移動し、二塁でのプレイに備える。



4. 内野ゴロによって一塁でプレイが生じる時の球審の動き

PL：打者走者の後方を45フィート地点まで付いて行き、その後の一塁でのプレイに備える。

- a) 捕球の際の一塁手の足のベースからの離れ
- b) スワイプタッグ (追いタッグ)
- c) ダッグアウト方向への悪送球
- d) 打者走者の守備妨害の確認など、一塁塁審を補佐するため45フィートラインまで走る。



【メカニクス：走者一塁】

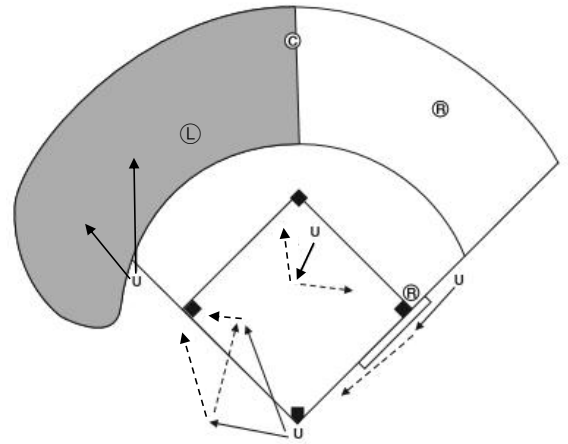
1. 中堅手より左側の打球 (P12 審判員のサイン参照)

3B：打球を追い、その行方を確認・判定後、プレイが一段落するまでその場に留まる。

PL：三塁でのプレイに備える。

1B：一塁走者のタッグアップ及び打者走者の一塁触塁を確認し、一塁でのプレイに備える。一塁走者が三塁に向かい、球審が三塁へ移動したら本塁へ向かう。

2B：一・二塁間に移動して、一塁走者の二塁触塁を確認し、一・二塁でのプレイに備える。



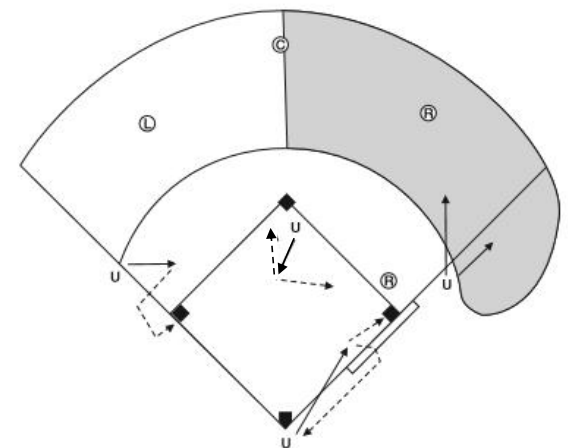
2. 中堅手より右側の打球

1B：打球を追い、その行方を確認・判定後、プレイが一段落するまでその場に留まる。

PL：一塁走者のタッグアップ及び、打者走者の一塁触塁を確認し、プレイの状況を見ながら本塁でのプレイに備える。

2B：一・二塁間に移動して、一塁走者の二塁触塁を確認し、一・二塁でのプレイに備える。(一塁走者及び、打者走者の一塁への帰塁プレイを含む。)

3B：三塁でのプレイに備える。



【メカクス：走者二塁】

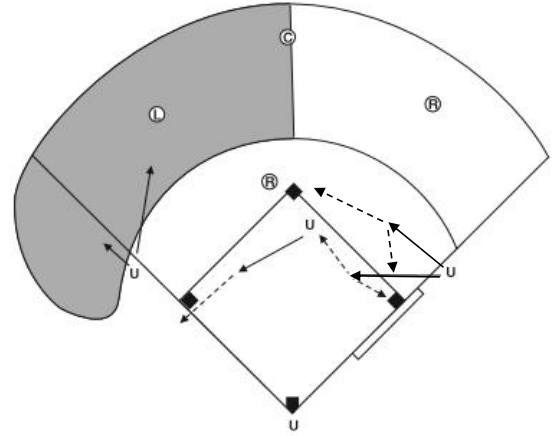
1. 中堅手より左側の打球

3B：打球を追い、その行方を確認・判定後、プレイが一段落するまでその場に留まる。（二塁走者が三塁に向かった場合、二塁塁審は三塁に移動し、その後の二塁でのプレイは一塁塁審が責任を持つ。）

PL：本塁でのプレイに備える。

1B：内野内に移動又はリミングによって、打者走者の一塁触塁を確認し、打者走者の一・二塁でのプレイに備える。

2B：二・三塁間寄りのマウンド方向に移動し、二塁走者のタッグアップ又は、三塁触塁を確認し、二塁走者の二・三塁及び、打者走者の三塁でのプレイに備える。



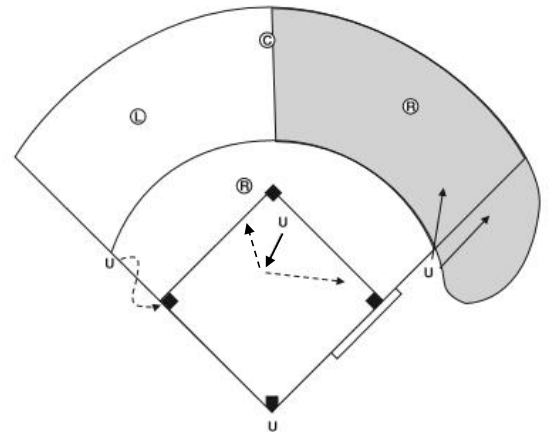
2. 中堅手より右側の打球

1B：打球を追い、その行方を確認・判定後、プレイが一段落するまでその場に留まる。

PL：本塁でのプレイに備える。

2B：視野を広げながら（ステップバック）二塁走者のタッグアップと打者走者の一塁触塁を確認し、一・二塁でのプレイに備える。

3B：三塁でのプレイに備える。



【メカクス：走者三塁】

1. 左翼手よりラインよりの打球

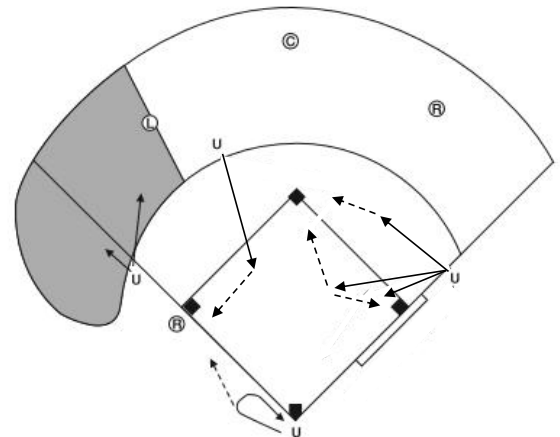
3B：打球を追い、その行方を確認・判定後、プレイが一段落するまでその場に留まる。

PL：三塁走者のタッグアップを確認し、本塁でのプレイに備える。

1B：内野内に移動又はリミングによって、打者走者の一塁触塁を確認し、打者走者の一・二塁でのプレイに備える。

2B：三塁方向の内野内に移動し、三塁でのプレイに備える。

付記：2アウトの場合、二塁塁審は無走者の時と同じポジションを取ることができる。その場合は、二塁塁



審の責任及び、動きは、打者走者の二・三塁でのプレイに備えるという風になる。また、球審は走者がスコアリングポジションにいるので本塁に留まり、一塁塁審は打者走者の一塁でのプレイだけに備えることになる。

2. 右翼手よりラインよりの打球

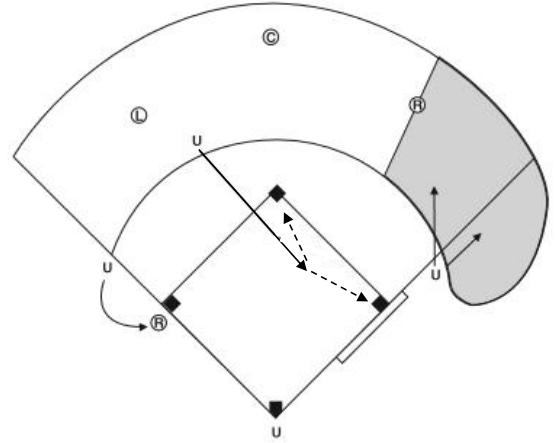
1B：打球を追い、その行方を確認・判定後、プレイが一段落するまでその場に留まる。

PL：本塁でのプレイに備える。

2B：一塁方向の内野内に移動して、打者走者の一塁触塁を確認し、一・二塁でのプレイに備える。

3B：三塁走者のタッグアップを確認し、三塁でのプレイに備える。

付記：2アウトの場合、二塁塁審は無走者の時と同じポジションを取ることができる。しかし、すべての審判員の責任及び、動きは変わらない。



3. 左翼手より右翼手までの打球

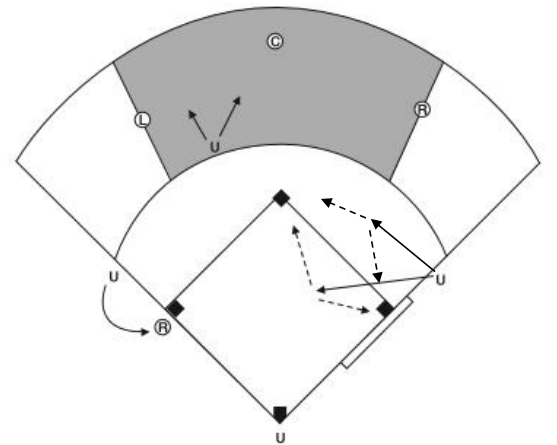
2B：打球を追い、その行方を確認・判定後、プレイが一段落するまでその場に留まる。

PL：本塁でのプレイに備える。

1B：内野内に移動またはリミングによって、打者走者の一塁触塁を確認し、一・二塁でのプレイに備える。

3B：三塁走者のタッグアップを確認し、三塁でのプレイに備える。

付記：2アウトの場合、二塁塁審は無走者の時と同じポジションを取ることができる。その場合は、三塁塁審の責任及び動きは、打者走者の二・三塁でのプレイに備えるという風になる。球審は走者がスコアリングポジションにいるので本塁に留まり、一塁塁審は打者走者の一塁でのプレイだけに責任を持つことになる。



【メカクス：走者一・二塁】

1. 中堅手より左側の打球

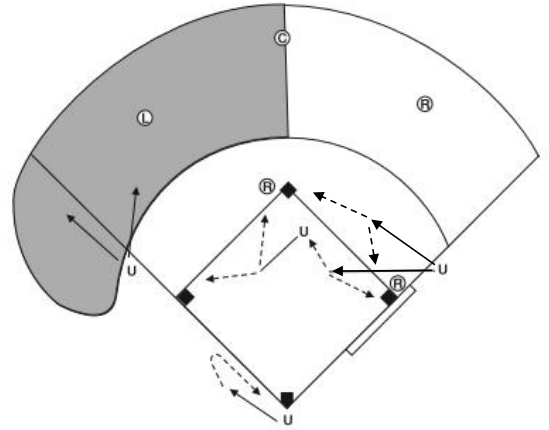
3B：打球を追い、その行方を確認・判定後、プレイが一段落するまでその場に留まる。

PL：本塁でのプレイに備える。

1B：内野内に移動又はリミングによって、一塁走者のタッグアップ又は、二塁触塁及び、打者走者の一塁触塁を確認し、一・二塁でのプレイに備える。

2B：二・三塁間寄りのマウンド方向に移動し、二塁走者のタッグアップ又は、三塁触塁を確認し、二・三塁でのプレイに備える。

付記：二塁走者が三塁に向かった場合、二塁塁審は三塁に移動し、その後の二塁でのプレイは一塁塁審が責任を持つ。



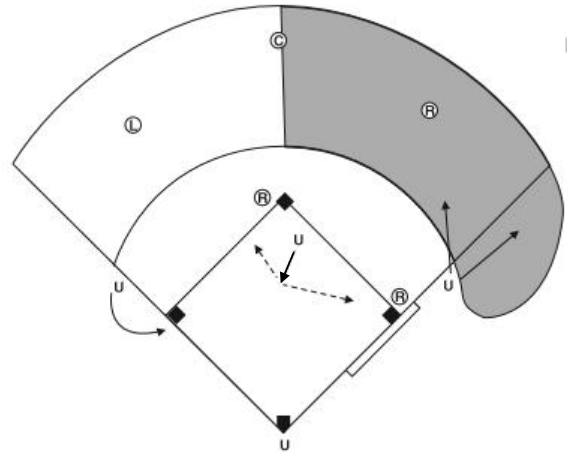
2. 中堅手より右側の打球

1B：打球を追い、その行方を確認・判定後、プレイが一段落するまでその場に留まる。

PL：本塁でのプレイに備える。

2B：視野を広げながら（ステップバック）、一塁走者及び、二塁走者のタッグアップ、一塁走者の二塁触塁及び、打者走者の一塁触塁を確認し、すべての走者の一・二塁でのプレイに備える。

3B：三塁でのプレイに備える。



【メカニクス：走者一・三塁】

1. 中堅手より左側の打球

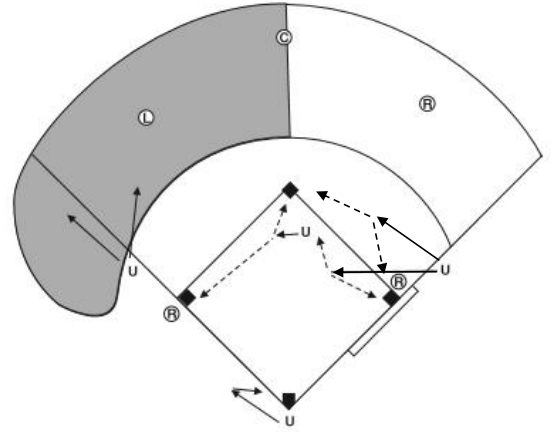
3B：打球を追い、その行方を確認・判定後、プレイが一段落するまでその場に留まる。

PL：三塁走者のタッグアップを確認し、本塁でのプレイに備える。

1B：内野内に移動又はリミングによって、一塁走者のタッグアップ及び二塁触塁、打者走者の一塁触塁を確認し、一・二塁でのプレイに備える。

2B：二・三塁間に移動して、一塁走者の二塁触塁を確認し、二・三塁でのプレイに備える。

付記：三塁走者が三塁に戻った場合及び、一塁走者が三塁に向かった場合、二塁塁審は三塁に移動し、その後の二塁でのプレイは一塁塁審が責任を持つ。



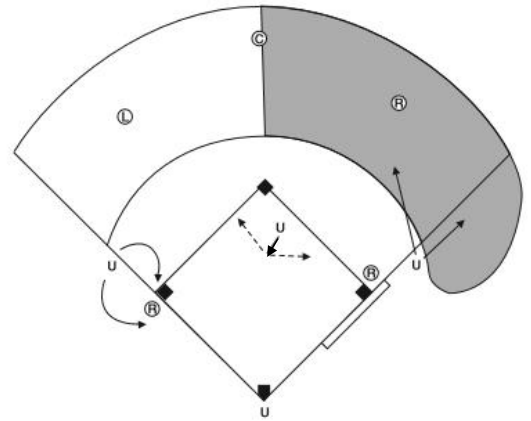
2. 中堅手より右側の打球

1B：打球を追い、その行方を確認・判定後、プレイが一段落するまでその場に留まる。

PL：本塁でのプレイに備える。

2B：視野を広げながら（ステップバック）、一塁走者のタッグアップ及び二塁触塁と打者走者の一塁触塁を確認し、一塁走者及び打者走者の一・二塁でのプレイに備える。

3B：三塁走者のタッグアップを確認し、三塁でのプレイに備える。



【メカニクス：走者二・三塁】

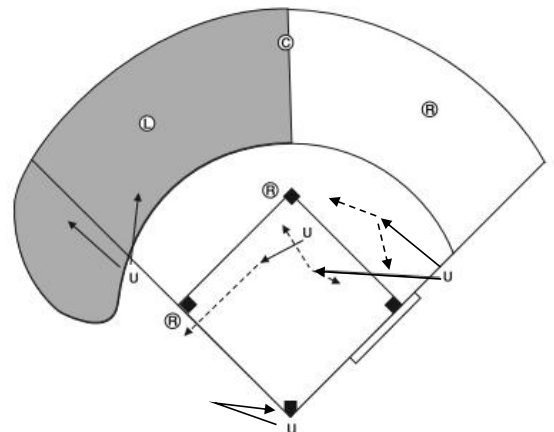
1. 中堅手より左側の打球

3B：打球を追い、その行方を確認・判定後、プレイが一段落するまでその場に留まる。

PL：三塁走者のタッグアップを確認し、本塁でのプレイに備える。

1B：内野内に移動又はリミングによって、打者走者の一塁触塁を確認し、一・二塁でのプレイに備える。

2B：二・三塁間に移動して、二塁走者のタッグアップ及び三塁触塁を確認し、二・三塁でのプレイに備える。



付記：三塁走者が三塁に戻った場合及び、二塁走者が三塁に向かった場合、二塁塁審は三塁に移動し、その後の二塁でのプレイは一塁塁審が責任を持つ。

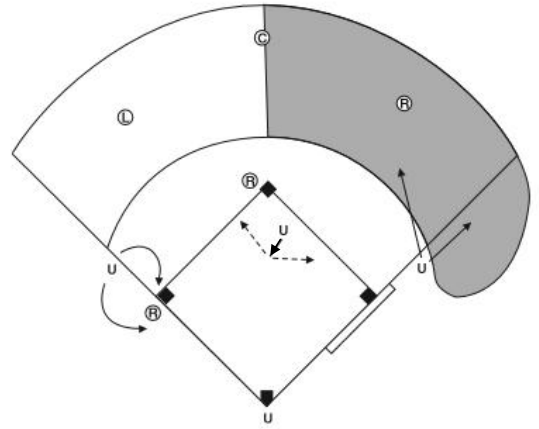
2. 中堅手より右側の打球

1B：打球を追い、その行方を確認・判定後、プレイが一段落するまでその場に留まる。

PL：本塁でのプレイに備える。

2B：視野を広げながら（ステップバック）、二塁走者のタッグアップ及び打者走者の一塁触塁を確認し、一・二塁でのプレイに備える。

3B：三塁走者のタッグアップを確認し、三塁でのプレイに備える。



3. 左翼手よりラインより打球（二塁塁審が外側）

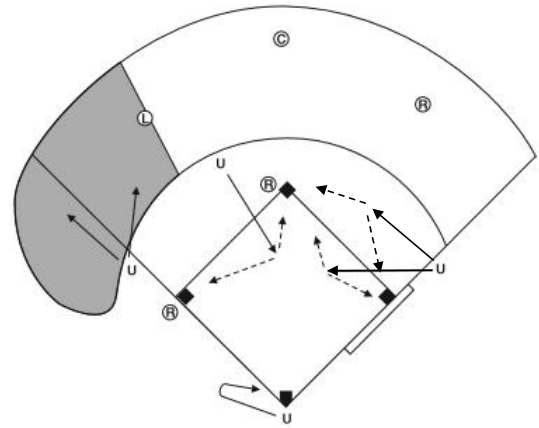
3B：打球を追い、その行方を確認・判定後、プレイが一段落するまでその場に留まる。

PL：三塁走者のタッグアップを確認し、本塁でのプレイに備える。

1B：内野内に移動又はリミングによって、打者走者の一塁触塁を確認し、一・二塁でのプレイに備える。

2B：二・三塁間の内野内に移動し、二塁走者のタッグアップ又は三塁触塁を確認し、二・三塁でのプレイに備える。

付記：三塁走者が三塁に戻った場合及び二塁走者が三塁に向かった場合、二塁塁審は三塁に移動し、その後の二塁でのプレイは一塁塁審が責任を持つ。



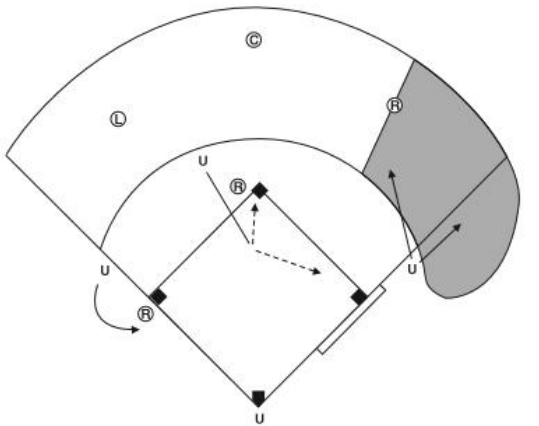
4. 右翼手よりラインより打球（二塁塁審が外側）

1B：打球を追い、その行方を確認・判定後、プレイが一段落するまでその場に留まる。

PL：本塁でのプレイに備える。

2B：一・二塁間の内野内に移動し、二塁走者のタッグアップ及び打者走者の一塁触塁を確認し、一・二塁でのプレイに備える。

3B：三塁走者のタッグアップを確認し、三塁でのプレイに備える。



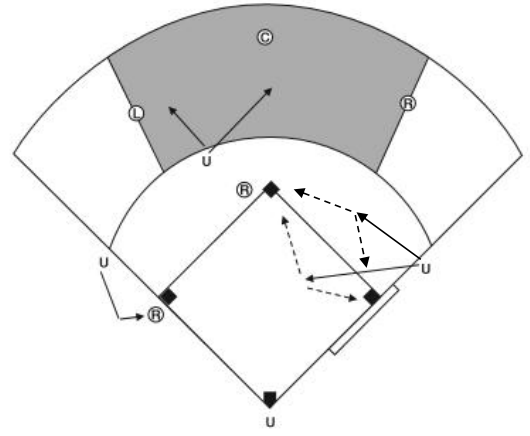
5. 左翼手から右翼手までの打球（二塁塁審が外側）

2B：打球を追い、その行方を確認・判定後、プレイが一段落するまでその場に留まる。

PL：本塁でのプレイに備える。

1B：内野内に移動またはリミングによって、二塁走者のタッグアップ及び打者走者の一塁触塁を確認し、一・二塁のプレイに備える。

3B：三塁走者のタッグアップを確認し、三塁でのプレイに備える。



【メカクス：走者満塁】

1. 中堅手より左側の打球

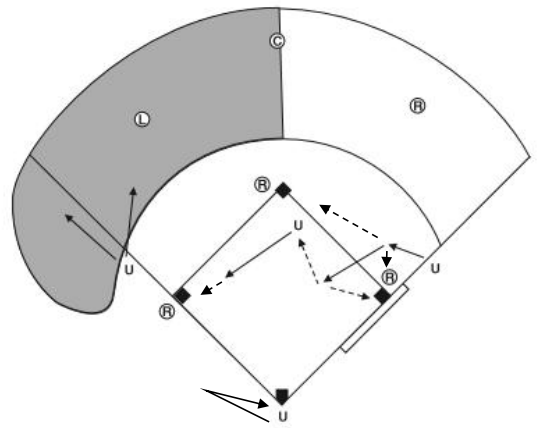
3B：打球を追い、その行方を確認・判定後、プレイが一段落するまでその場に留まる。

PL：三塁走者のタッグアップを確認し、本塁でのプレイに備える。

1B：内野内に移動又はリミングによって、一塁走者のタッグアップ及び二塁触塁、打者走者の一塁触塁を確認し、一・二塁でのプレイに備える。

2B：二・三塁間寄りのマウンド方向に移動して、二塁走者のタッグアップ及び三塁触塁を確認して、二・三塁でのプレイに備える。

付記：三塁走者が三塁に戻った場合及び、二塁走者が三塁に向かった場合、二塁塁審は三塁に移動し、その後の二塁でのプレイは一塁塁審が責任を持つ。



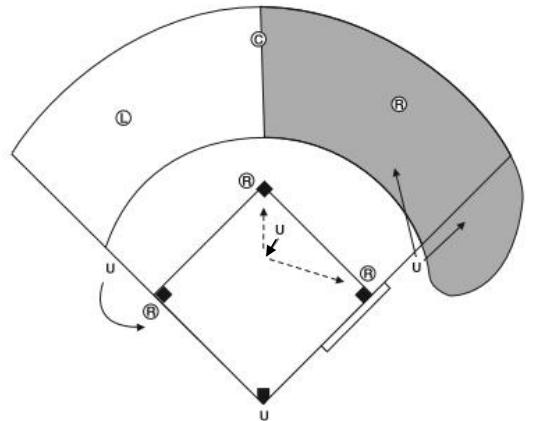
2. 中堅手より右側の打球

1B：打球を追い、その行方を確認・判定後、プレイが一段落するまでその場に留まる。

PL：本塁でのプレイに備える。

2B：視野を広げながら（ステップバック）、一・二塁走者のタッグアップ、一塁走者の二塁触塁及び打者走者の一塁触塁を確認し、一・二塁でのプレイに備える。

3B：三塁走者のタッグアップを確認し、三塁でのプレイに備える。



3. 左翼手よりラインよりの打球（二塁塁審が外側）

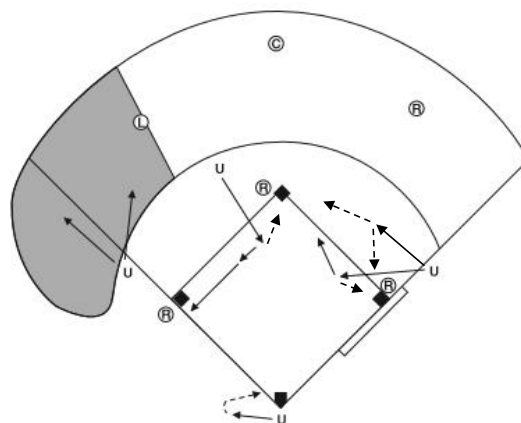
3B：打球を追い、その行方を確認・判定後、プレイが一段落するまでその場に留まる。

PL：三塁走者のタッグアップを確認し、本塁でのプレイに備える。

1B：内野内に移動又はリミングによって、一塁走者のタッグアップ及び二塁触塁、打者走者の一塁触塁を確認し、一・二塁でのプレイに備える。

2B：二・三塁間の内野内に移動し、二塁走者のタッグアップ及び三塁触塁を確認し、二・三塁でのプレイに備える。

付記：三塁走者が三塁に戻った場合及び二塁走者が三塁に向かった場合、二塁塁審は三塁に移動し、その後の二塁でのプレイは一塁塁審が責任を持つ。



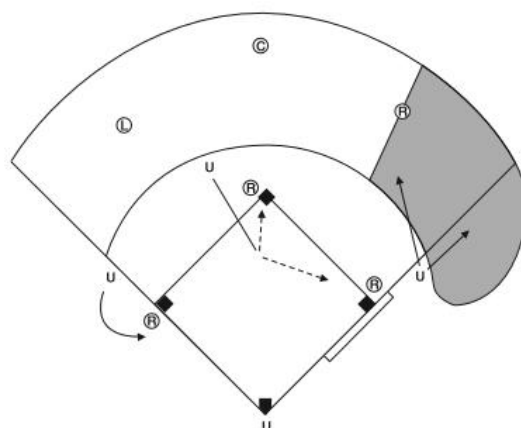
4. 右翼手よりラインよりの打球（二塁塁審が外側）

1B：打球を追い、その行方を確認・判定後、プレイが一段落するまでその場に留まる。

PL：本塁でのプレイに備える。

2B：一・二塁間の内野内に移動して、一・二塁走者のタッグアップ、一塁走者の二塁触塁及び打者走者の一塁触塁を確認し、一・二塁でのプレイに備える。

3B：三塁走者のタッグアップを確認し、三塁でのプレイに備える。



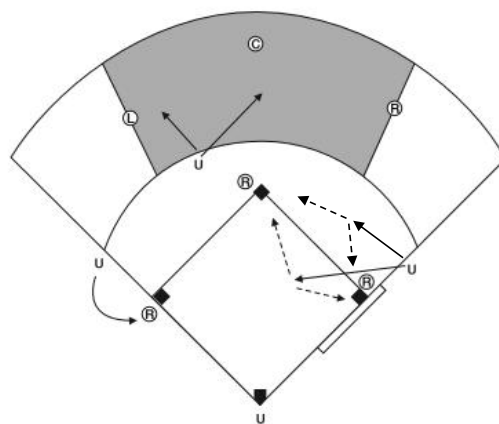
5. 左翼手から右翼手までの打球（二塁塁審が外側）

2B：打球を追い、その行方を確認・判定後、プレイが一段落するまでその場に留まる。

PL：本塁でのプレイに備える。

1B：内野内に移動またはリミングによって、一・二塁走者のタッグアップ、一塁走者の二塁触塁及び打者走者の一塁触塁を確認し、一・二塁でのプレイに備える。

3B：三塁走者のタッグアップを確認し、三塁でのプレイに備える。



【審判員のサイン交換（簡易編）】

サイン交換は、ボールが投手に戻り、プレイが一段落したとき（もはや走者が進塁する意思がない状態の時）に行います。

1. ボールカウントの確認

目的：審判員同士のボールカウントの確認

球審：2-2（並行カウント）、3-2（フルカウント）を両手を前に出し宣言

各塁審：左手のインジケーターを目線まで上げ確認し、合っていればそのまま帽子のつばに触れる。間違っていたらタイムをコールし確認する。

2. ノーアウト、1アウト。走者1塁。

目的：中堅手より左側の打球に伴う1塁走者が3塁へ向かうケースのメカニクス準備（クロックワイズ）

球審：左手人差し指で3塁を指差し

2塁審：左手人差し指で1塁を指差し

1塁審：左手人差し指でホームを指差し

3. ノーアウト、1アウト。走者1・2塁、2塁、3塁、2・3塁などのスコアリングポジション

目的：球審はホームにステイするため、中にいる塁審のメカニクス準備

球審：両手人差し指で地面を指差し

2塁審：右手人差し指で3塁を、左手人差し指で1塁を、一緒に指差し

次に、両手をグーにして上下に2回叩き、2塁走者のタッグアップがある事を知らせる